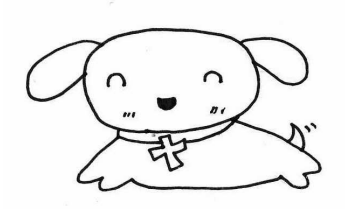
十字架のイエスさま

ローマ5章8-9節



（　　月　　日）

□ ローマ3:9-19 月曜日：義人はいない

義人（正しい人）はいないってどういう意味でしょう？
正しいと思うものに、○をつけましょう。

（　　）正しくない人は、正しい人よりも多い
（　　）すべての人は、罪をおかしているので、救いが必要

＊わたしたちはどうでしょう？神さまに喜ばれない罪があるでしょうか？

（　　月　　日）

□ ローマ3:20-24 火曜日：どうすれば？

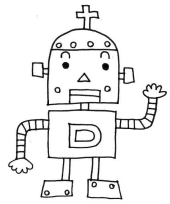
わたしたちは、どうすれば救われるのでしょうか？22節を読みながら、
（　　）に言葉をいれましょう。

律法を行なう（良いことをする）ことではなく、
（　　）を信じる（　　）によって救われます。

（　　月　　日）

□ ローマ4:19－25 水曜日：死に渡され

十字架と復活のイエスさまを思い浮かべ、（　　）に自分の名前をいれて
２５節を３回読んでみましょう。



主イエスは、（　　）の罪のために死に渡され、
（　　）が義と認められるために、よみがえられたからです。

（　　月　　日　）

□ ローマ5:6-8　木曜日：私たちのために

イエスさまは神さまの愛をしめすために、どんな人々のために十字架で死なれたのでしょう？１～３で、どちらかに〇をつけましょう。

１．強い人・弱い人

２．正しい人・不敬虔な人（正しくない人）

３．情け深い人・罪人

（　　月　　日　）

□ 使徒の働き4:8-12　金曜日：この方以外に

私たちを救うこの方って誰のことですか？　〇をつけましょう。

ペテロ　　民の指導者　　長老の方々　　イエス・キリスト

（　　月　　日　）

□ ローマ10:9-13　土曜日：信じる

１０節を読みながら、（　　）に言葉をいれましょう。

人は心に（　　て）義と認められ、

口で告白して（　　）のです。

イエスさま、わたしを罪から救うために
十字架にかかって下さったことを信じます。

何でもカ・キ・コ！ ディボーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもカキコもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！